

## 糀谷のプロジェクトX《糀谷パン》

糀谷地域は笑顔あふれ住みやすい町なのに区内での認知度は低く、ミニコミ誌の紹介記事も少なく残念でなりません。どうしたら糀谷をアピール出来るのか地域情報誌「糀谷」を刊行して以来、編集委員で話し合ってきました。その中の一つが糀谷名物「糀谷パン」制作プロジェクトです。編集委員の仲間内では何年も前から糀谷パンの実現に向けて試作までしましたが素人の夢物語の次元でした。たまたま編集委員にパンの専門家の方が加わり適切なアドバイスを頂けるようになり、夢であった計画を実現可能な計画として、令和4年から糀谷のプロジェクトXとしてスタートさせる事にしました。今まで「糀谷パン」については編集委員の中だけで議論して来ましたが、これからは老若男女問わず、糀谷住民がパンを食べる事で糀谷を連想できる「名物パン」を作りましょう。今後は「糀谷パン」の由来・具材・味・形・ニックネームなどを決め、試作・試食を経て、ゆくゆくは地元の福祉

## VR防災体験車 防災公園にあらわる!

2021年9月、都内に1台しかない「VR防災体験車」を東糀谷小学校の5年生が体験しました。『火災・地震・風水害』の3つのコンテンツの中から、今回は『火災』を選び、本物さながらの迫力に驚きを隠せない子どもたち。防災についての学習を深める良い機会になりました。



## 地元 糀谷出身! 柴田大地選手、ドラフト3位指名で東京ヤクルトスワローズ入団!!

柴田選手は、東糀谷イーグルス(東糀谷小学校)、羽田アンビシャス(糀谷中学校)の出身です。みんなで応援しましょう!

## ひとりでも♡ウォークラリー開催

2021年11月23日~12月5日まで、「ひとりでも♡ウォークラリー」を開催しました。参加者は約1,000人に上り、大盛況のうちに無事終了となりました。

## 編集後記

11月上旬、地域情報誌「糀谷」令和4年新年号についての編集会議があり、新年号の記事について議論しました。内容はコロナもどうにか終息に向かっており、令和4年は色々な行事が復活出来るような様子。でも2年間の空白大丈夫かな? 盆踊りの踊り方、放送器具の設置のしかた、夜店の手配、祭礼神輿の組み方、猛暑の対策、ポスター・回覧板・食事やお菓子の手配、交通整理、連合運動会、子供集め、昼飯の手配、優勝したらどうしよう、防災訓練もやらないと...など、行事復活へのハードルの多さが話題となりました。

でも、令和4年は「笑顔の町こうじや」をスローガンに糀谷が以前のように元気な街に復活したいよねと意見が一致して、地域情報誌「糀谷」の新年号は一面はカラーで糀谷の楽しかったイベントを紹介し、糀谷復活の応援紙面にすることに決定しました。

12月3日新年号最後の編集会議、11月下旬から新たな変異ウイル



施設等をお願い出来ればと勝手に青写真を描いています。

地域情報誌「糀谷」は令和4年元旦よりこのプロジェクトの実現に向けてスタートします。今年の正月は家族みんなで、それぞれが描く「糀谷パン」を語ってください。歴史・文化・風景・風情など色々なスパイスで糀谷の味や形を考えてください。いったいどんな物ができるのでしょうか?? 情報誌「糀谷」は読者の皆様のご意見も随時募集する予定です。プロジェクトの途中経過は情報誌紙面で発表します。 追伸: 早く食べたい

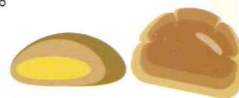
## ちょっとひといきコラム

今回は『クリームパン』の話です。

クリームパンの歴史は古く、明治37年頃には発売されています。シュークリームを食べたご夫婦が中のクリームがおいしくて、パンで出来ないか? という疑問が発祥です。

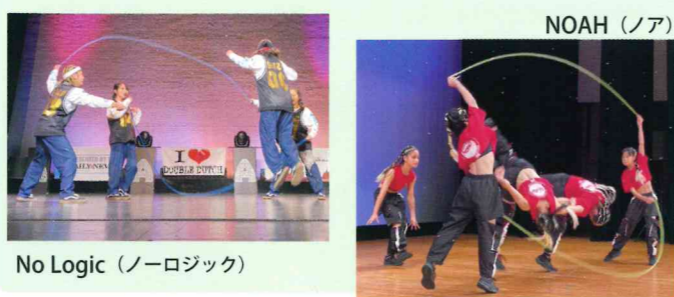
形がグローブになっているのは、オープンで焼かれた時にクリームが蒸発して生地を持ち上げてしまい、クリームと生地の間に空洞ができてしまうためです。空洞ができるとクリームが少ないイメージに見えてしまうため、生地に切れ目を入れてグローブの形にしたと言われています。

クリームパンの歴史も面白いですね。 編集委員: 大内 憲彰 (パン博士)



## 【速報!!】ダブルダッチ世界大会に 糀谷地区から2チーム出場

2021年12月5日、アメリカのN.Y.で開催された、ダブルダッチ世界大会に、糀谷出身の2チームが出場しました。大健闘の結果、**NOAHチーム**が3部門において**優勝**しました。



No Logic (ノーロジック)

ス「オミクロン株」が発生し世界的に脅威をあたえ始め、終息しそうだったコロナ禍がまた、再開するのが編集委員一同気をもんでいます。地域情報誌 令和4年新年号は「笑顔の町・こうじや 復活応援号」として発行するのに、なんて空気を読めないコロナでしょうか。新年号が皆さんの手元に届くころ「オミクロン」が笑話で終わっていただいいですね。もし終わっていかなくとも「糀谷は永遠に不滅です」「今年こそ」を合言葉に糀谷イベント復活 応援紙面を見ながらイベント再開の段取りをじっくり考えながら正月をお過ごしください。

地域情報誌【糀谷】編集長 岡 秀光 編集委員一同

# 令和4年

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

## 連合会長 西糀谷二丁目町会

### 松原 茂登樹会長

昨年も新型コロナによる自粛生活の1年でした。地域の皆さんが集まって、お互いに近況を確かめあう機会も未だ叶っていません。

そのような状況下ではありましたが、昨年は東京オリンピック・パラリンピックが無観客ではありましたが、無事開催されました。皆様もテレビの前でその熱戦にくぎ付けになったことと思います。また、同じくスポーツの話題では、東糀谷イーグルス(東糀谷小)、羽田アンビシャス(糀谷中)で活躍した柴田大地さんが、プロ野球のドラフトで東京ヤクルトスワローズに3位指名されるなど明るい話題もございました。

## 北糀谷町会

### 細田 泰昭会長

町会長になってから1年半が経ちましたが、未だに主立った行事を行っていません。延期や中止の繰り返しで無駄な時間が空しく過ぎるばかりです。とはいつても誰の責任でもないのですがね。1日でも早くコロナ感染が終息することを祈るばかりです。

ゆちはやく 子の虐待 なくそうよ

## 西糀谷三丁目町会

### 松原 浩史会長

新型コロナが発生し、私たちの生活にも大きな制約がありました。この2年間は様々な行事や活動が行えず、当町会も啓発活動や情報提供など限られたものとなりました。

令和4年は町会員の皆様と共に健やかな年を過ごせることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

若き日は ロカビリー 今はりハビリ

## 東糀谷三丁目町会

### 吉野 弘会長

昨年は感染症の影響で皆さんの行事が中止となり、地域の皆様とお会いする機会も減ってしまいました。

今年こそは慎重に行事を開催したいと思う一方、感染症拡大防止のため、まだまだ自粛も必要だと悩む部分もございます。ぜひ町会の皆様と意見交換をしながら協力して進めてまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

アフターコロナ お祭り今年できるかな 体力気力 自信なし

## 大森南一丁目自治会

### 長谷川 修会長

私が町会長になってまだ3年足らずですが、その間ほとんどの行事が中止となり、大変残念な思いであります。いずれコロナが終息した時には、皆様と共に様々な活動をして参りたいと存じます。

まつり無く 盆踊りも無く 年が明け

## 西糀谷四丁目町会

### 武石 将一会長

コロナに始まり、コロナに終わった2021年! 何もかもが中止となり、町会に携わる方々の心の中は閉塞感でいっぱいになっていることでしょう。

しかし新しい年を迎え、私たちは手をこまねいてばかりではられません。どうか皆さん! 活気ある町づくりにご尽力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

夕やけに つり貝片付け またぼろす

## 東糀谷四・五・六町会

### 吉野 晴吉会長

新しい年を迎え、新型コロナウイルス感染の終息を願いつつ、会員皆様と共に再び笑顔で新しい町会行事を行いたいと思います。ご理解ご協力をお願い申し上げます。

マスクつけ 本当の素顔 忘れがち 天海和則

# 町会長挨拶・町会川柳

## 役立つ日 素なけりゃゆいぬな 防災訓練

大田区における新規感染者数も8月中旬のピークから大幅に減少してきている状況です。このまま感染状況が落ち着いて、今年も晴れて糀谷祭や盆踊り、運動会が3年ぶりに開催できることを期待しましょう。

明るい1年への期待の気持ちと、皆様におかれましては、ゆつたりとお正月をお過ごしいただきますようにとの願いを込めて、ご存知石川啄木の歌をお載せします。

『何となく、今年はいり事あるごとし。』

元年の朝、晴れて風無し。石川啄木



## 西糀谷一丁目町会

### 青木 信男会長

昨年西糀谷一丁目町会会長となりました青木信男です。

昨年は新型コロナウイルスの影響で皆さんの町会行事が中止となりました。今年こそは再開していきたいところですが、これまで通りできるか不安な部分もございます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

買っただけ ゆつも忘れる エコバッグ

## 東糀谷一・二丁目町会

### 小田川 甫安会長

皆さん初詣で何を願いますか? 願い事で一番多いのは、健康祈念と家内安全だそうです。願いを叶えるためには、そうなりたいと思う気持ちと努力だと思えます。

私は皆さんの今年1年が素敵な日々になるようお願いいたします。

初夢は マスク外した 夏祭り

## 東糀谷六丁目都営住宅自治会

### 今野 奏平会長

新型コロナウイルスのため、昨年はなかなか思うように行事等が開催出来ず、残念な思いがございました。今年には感染症対策をおこないながら少しずつでも行事を開催していきたいと思っておりますので、その際はご協力いただきますようお願い申し上げます。

コロナ禍で 今こそ発揮 地域力